

第39回関西招待中学生選抜サッカー大会 ガンバカップ 大会要項

- | | | | |
|--------------|---|--|--|
| 1. 名称 | 第39回関西招待中学生サッカー選抜大会 ガンバカップ | 18. 規律フェアプレー委員会 | 規律・フェアプレー委員会は、競技役員の中より競技委員長、審判委員長、技術委員長で組織される。 |
| 2. 趣旨 | 本大会は、日本サッカー界の将来を担うユース年代の少年達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。 | 19. 応急処置について | 試合会場では、応急処置のみ主催者が行う。各チームは、役員・選手を傷害保険に加入させ、その後の傷害補償については、チームの責任で行う。 |
| 3. 主催 | (一社)関西サッカー協会 | 競 技 規 定 | |
| 4. 主管 | (一社)大阪府サッカー協会 | 1. 競技規則 | 現行の、日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。但し、日本サッカー協会より年内に発行された通達文については、それらの指示通りに施行する。 |
| 5. 特別協賛 | 株式会社ガンバ大阪 | 2. 試合の方法 | (1) 代表12チームにより予選リーグ、決勝トーナメントとする。
リーグ戦の順位決定は下記の通りとする。
① 勝ち点(勝ち3点、引き分けは1点、負けは0点)
② 得失点差
③ 総得点
④ 当該チームの対戦結果
⑤ 抽選 |
| 6. 協賛 | 株式会社モルテン、株式会社ミカサ | (2) 試合球は日本サッカー協会検定球、天然皮革及び人工皮革5号ボールとする。 | (2) 試合時間は30分ー5分ー30分とする。
決勝・順位トーナメントにおいて、勝敗が決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。 |
| 7. 期間 | 平成30年1月6日(土)・7日(日) | (3) 試合開始30分前にメンバー表及びメンバー表選手全員の登録証を本部に提出する。(写し可) | (4) 交代に関しては、競技開始時に登録した最大9名の交代要員の中から全員が交代できる。一度退いた競技者は再び出場することができない。交代について交代用紙は使用せず、本部に口頭申告する。 |
| 8. 会場 | OFA万博フットボールセンター A
OFA万博フットボールセンター B | (4) ユニフォームは、各チーム必ず全2色用意し、背番号、ショート番号は登録と同一のものとする。GKも同様。 | (5) ベンチは、出場選手、交替要員、監督、コーチ、トレーナー等を含め25名以内とする。 |
| 9. 参加資格 | (1) 参加する選手は、日本サッカー協会(第3種)に加盟登録している者で府県協会が承認し個人登録済みの中学1年生とする。
但し、海外参加チームは年齢を合わす事を条件とする。
(2) 関西の各府県より選ばれた選抜チームであること。
Jクラブ4チーム(ガンバ大阪・セレッソ大阪・京都サンガ・ヴィッセル神戸)
(3) 大会参加手続きを終えたチーム。
(4) 参加資格に疑義がある場合には、関西招待中学生選抜サッカー大会規律・フェアプレー委員会が関西サッカー協会と協議し決定する。 | (6) フィールドでのウォーミングアップは20名以内とする。 | (7) 選手は試合開始5分前までに準備を終え集合した後、メンバーチェックと用具の点検を受ける。 |
| 10. 選手選考 | (1) 各府県・地区の技術委員によって行う。
(2) 各府県・地区の実績に応じた方法により代表の選抜チームを選考する。
(3) 選抜はできるだけ多くのチームより編成し、単独チームや2、3チームよりの片寄った編成はさける。 | (7) 試合開始までのセレモニーは、タッチライン上に整列しトスを行い審判員を先頭に2列でセンタースポット近くまで歩く。横隊し本部側観客に一礼し、その後お互いに挨拶、握手をする。 | (8) 警告回数は累積され、2回目の際は次の1試合を出場停止とする。又、退場を命じられた選手及び指導者は、次の1試合を出場停止とする。それ以後の出場については、規律・フェアプレー委員会で、審判インストラクターの助言を得「審判報告書」にもとづき審議し決定する。 |
| 11. 参加チームの選出 | (1) 本大会は、下記府県・地区より選抜された12チームによって行う。
京都府 1チーム 和歌山県 1チーム 滋賀県 1チーム
兵庫県 1チーム 奈良県 1チーム 大阪府 1チーム
開催地 2地区トレセンチーム Jクラブ4チーム。
海外参加チームについては、今年度は参加なし。
(2) 開催地の大阪府については、豊能・三島・大阪市・北河内・中河内・南河内・泉北・泉南の各チームより本大会の予選リーグを行い、2チームを決定する。 | (9) 選手は試合開始5分前までに準備を終え集合した後、メンバーチェックと用具の点検を受ける。 | (9) 選手は試合開始5分前までに準備を終え集合した後、メンバーチェックと用具の点検を受ける。 |
| 12. 試合の組合せ | (1) 抽選は大会本部が行い決定する。
(2) 各予選リーグのグループ分けは、地域性を考慮して大会本部が決定する。 | (10) 試合開始までのセレモニーは、タッチライン上に整列しトスを行い審判員を先頭に2列でセンタースポット近くまで歩く。横隊し本部側観客に一礼し、その後お互いに挨拶、握手をする。 | (10) 試合開始までのセレモニーは、タッチライン上に整列しトスを行い審判員を先頭に2列でセンタースポット近くまで歩く。横隊し本部側観客に一礼し、その後お互いに挨拶、握手をする。 |
| 13. 棄権 | 本大会に申し込み後は理由の如何に拘わらず、いかなる場合においても棄権することはできない。 | (11) 警告回数は累積され、2回目の際は次の1試合を出場停止とする。又、退場を命じられた選手及び指導者は、次の1試合を出場停止とする。それ以後の出場については、規律・フェアプレー委員会で、審判インストラクターの助言を得「審判報告書」にもとづき審議し決定する。 | (11) 警告回数は累積され、2回目の際は次の1試合を出場停止とする。又、退場を命じられた選手及び指導者は、次の1試合を出場停止とする。それ以後の出場については、規律・フェアプレー委員会で、審判インストラクターの助言を得「審判報告書」にもとづき審議し決定する。 |
| 14. 参加料 | 20,000円(大会当日までに関西サッカー協会に振り込む) | | |
| 15. 表彰 | 優勝、準優勝、第3位までに表彰状を授与する。 | | |
| 16. 審判 | 審判は、関西サッカー協会審判委員会・参加チームの帯同審判で行う。 | | |
| 17. 運営委員会 | 運営委員会は、関西三種委員会と競技役員全員で組織される。 | | |